



# リーフかさめい

笠縫学区人口（1月31日現在）  
男性／5,426人 女性／5,778人  
世帯数／4,852世帯

発行：笠縫学区まちづくり協議会 TEL・FAX：077-562-0071  
連絡先：笠縫まちづくりセンター Eメール：kasanui@machikyou.jp  
website：http://www.machikyou.jp/kasanui/



地域のことは、地域で  
住みたいまち・住んで良かったまち笠縫へ

## もちつき・正月遊び・書初め を開催

1月7日  
(土)

主催：子ども育成部会  
場所：笠縫まちづくりセンター

地域の大人と子どもがともに楽しむ地域協働合校事業として総勢76名（子ども37名・大人12名・スタッフ27名）で開催しました。子どもたちは、よいしょ！よいしょ！の掛け声にあわせて、ぺったんぺったん力強くお餅をつきました。初めて体験する子どもも多く「楽しかった！」「もっとつきたい！」と目を輝かせながら楽しんでくれました。他にもけん玉、福笑い、カルタや書初めなどを大人と一緒に楽しみました。

楽しみながら学び経験することで昔からの文化や風習が子どもたちに根付いてくれればと思います。



1月21日(土)

# 被害状況報告訓練を実施

主催：笠縫学区防災対策委員会  
場所：笠縫まちづくりセンター

午前9時に草津市内で震度6強の地震が発生したとの想定のもと、防災対策委員や各町内会が訓練に参加しました。地震発生直後に防災対策委員がまちづくりセンターに集結、本部長/副本部長・情報収集班・応援調整班で構成する災害対策本部を立ち上げ、24町内会長からの被害状況報告を受けたり、被害を受け応援を求める町内会に応援者を派遣したりの実動訓練を行いました。

訓練終了後、参加した町内会長と防災対策委員が一堂に会し、次回の訓練に向けての改善点などの意見交換を活発に行いました。今回の訓練を糧に、さらに訓練を重ね、学区の災害対策の取組みを推進しますので、学区住民の皆さんのご支援とご協力をお願いします。

本部長・副本部長



各町内会の被害状況を把握し、応援調整班へ指示を出しました。

応援調整班



副本部長の指示のもと、応援要請の再確認や応援出動要請を町内会に発信しました。

情報収集班



電話やメール、直接持参等による各町内会からの被害報告を受けました。

意見交換



訓練終了後、各町内会長も参加して意見交換を行いました。

1月28日(土)

# 総括研修会を開催

主催：笠縫学区人権推進協議会 場所：笠縫まちづくりセンター

今年度の人権推進活動の総まとめとして、総括研修会を開催しました。あいにく雪まじりの天候でしたが、各町内会長をはじめ各町内推進委員、まち協運営委員、行政協力者 53名が出席しました。

今年度の各町内会の取組みは書面報告とし、昨年6月に開催した第3講座の川口泰司さんの講演から第4講座、町内学習懇談会まで一貫した流れの人権学習の振り返りと、今後の方向性を市立人権センターの杉江範昭さんからお話しいただきました。

続いて、講師に特定非営利活動法人 ヒューマン・ライツ・アドバンス・堺の大原和子さんをお招きし、「わたしと人権問題～今伝えたい大切なこと～」と題してご講演をいただきました。

大原さんは、ご自身が経験された結婚差別をきっかけに、現在のお仕事をされる他、講演活動にも積極的に関わっておられます。

人から間違った情報をうのみにするのではなく、自分が見て聞いて、確認したこと以外は発信しないことを、自身の体験から強く訴え掛けられていました。

また、人権問題を通して「思いやりの心を持ち、相手の立場に立って、人とつながることを大切に」を学び、「差別しない。差別をなくす側で生きていこう」と決意し、自分の人権感覚を磨いていきたいと話されました。



## まち協活動の道しるべ

# 「まちづくり計画」策定中



## 第2次まちづくり計画策定委員会

笠縫学区まちづくり計画は、学区住民のまちやそこでの暮らしの将来像を共有し、その目標の達成に向け、地域資源や特色を活かした事業を展開するとともに、地域の課題を解決し、あるいは魅力を創出するために策定しています。

策定委員会では、まちづくり協議会の活動の基本となる「まちづくり計画」の第1次第2期計画の期間が、今年度終了となることから、令和5年度からの第2次計画の策定に向け、昨年6月から取り組んできました。また、この過程で地域の皆さんにアンケートをお願いし、幅広い世代からのご意見を集約することができました。各部会においても前計画を振り返るとともに、アンケート結果と合わせ令和5年度から5年先を見据えた令和9年度までの事業計画案等を検討してきたところです。

3月開催予定の第6回策定委員会では、第2次計画案の最終確認をすることとなっています。この策定した第2次計画(案)は、5月開催の定期総会に諮る予定です。

松原中学校

1月20日(金)

## ベジクサPRコンテスト

松原中学校は、草津市の事業である「スクールESDくさつ推進事業」のモデル校として、体験的な学びを通して地域課題の解決に主体的に関わり、地域社会の一員としての意識向上と行動力を身につけられるよう継続的に学習に取り組まれています。

これまでに、中学校区内で広く生産されている「ベジクサ（草津特産野菜）」に注目し、「どうしたら『ベジクサ』をもっと広く世の中に発信できるか？」を学習課題に設定して「松中ベジクサPRプロジェクト」を推進されてきました。

その生徒たちの活動を、地域の協議会や学校、ベジクサ関係団体、支援者を招いて同校体育館で発表会が行われました。各クラスがベジクサの魅力を紹介するポスターの前で懸命にプレゼンや質疑応答していました。紙芝居形式で興味を引いたり、キャラクター化で親しみやすさを演出したり、斬新なレシピ紹介など内容も多岐に渡っており、それぞれが思いを凝らしていました。なお、それらのポスターは地域の各所に掲示されています。



笠縫小学校地域コーディネーター

## 一年を振り返って

学校・家庭・地域がそれぞれの持つ機能を活かしながら子どもを育成する「地域協働合校」の取組みの中で、地域と学校のつなぎ役として活動させて頂き、笠縫小学校での本年度の活動を振り返る場をいただきました。

**1年生**では、グリーンスタジアム公園へ探検に出かけ地域の皆様や安全見守りボランティアの皆様にお世話になりました。

**2年生**は、「町たんけん」で商店の方にインタビューやビデオ撮りにご協力いただきました。

**3年生**では、校庭にあおばな栽培を通じて、花を摘み、効能や栽培の苦労に気づくことができました。

**4年生**は、オンラインで海外在住の方と地球規模で環境について学びました。ポイ捨てのゴミが海に流れていく様子もわかりました。

**5年生**は、種まきから収穫まで米つくりの体験と調理実習で収穫祭もできました。2本の苗が大きな株になることも観察できました。

**6年生**は、ふるさとの歴史や文化について地域に出かけ、時代の移り変わりや昔の道具に触れたり、商店や学校、風流踊りのお話をお聞きしたりしました。

また、笠縫ツナガリ隊の皆様には2年生がさつま芋苗植えと芋掘、笠縫学区まちづくり協議会の皆様とは、「むかし遊び」・「グラウンドゴルフ」体験を通じて丁寧に教えて頂き成就感にみちていました。

どの場面においても、地域の方に教えていただく喜び、自分達の学びを喜んでくださる地域の方の温かさや優しさに触れ、自然に感謝の思いが生まれていくのを感じました。

地域の皆様のご理解、ご協力に深く感謝申し上げます。今後ともご支援賜りますようよろしくお願いいたします。

(笠縫小学校地域コーディネーター：小寺厚子)



## まめバス 草津駅下笠線が本格運行となりました

今まで実証運行(令和3年11月1日~令和4年10月31日)だった、まめバス草津駅下笠線が令和4年11月1日から本格運行となりました。

草津駅やai彩ひろばへのアクセスに便利です。ぜひご利用ください。



まめバス路線図 時刻表



# “かるた”でカタル

## その八ヶ

このかるたに描かれたような結婚式の様子を、下笠に嫁がれた女性にお伺いしました。

### Q. 結婚されたのは?

昭和42年(56年前)の3月です。農閑期に式を挙げる方が多かったです。

### Q. 当時の結婚式の様子は?

お見合いがほとんどの時代でしたが、私は友人の紹介です。

式の前日に「荷出し」と言いますが、婚礼家具を伊勢音頭の歌とともに、今はほとんど見かけなくなった長持ちや普及し始めていた生活家電類などを新郎宅に送り出しました。

式の当日は、花嫁は使っていた茶碗を割って家をでました。(もう戻らないと言う意味だそうです)

花婿の家への道順は、多少遠回りになっても、良い方角に迂回しながら行きました。式は新郎宅の座敷で行われ、招かれた親戚や近所の人が集まり、三々九度を上げ、その後給仕役の女性が招待客全員にお酒をふるまいました。

驚いたのは、仲人さんが夜にもう一度来て盃を交わしたことです。

2日目は、夫婦で紅白饅頭を持って近所へのあいさつや、友人を自宅に招いての宴席を持ちました。

3日目は、夫婦で里帰りし滞りなく式が出来たことを報告しました。

は夢の様に過ぎました。

### Q. カルタの絵を見て思い出すことは?

白無垢の衣装ですが、「嫁いだ先の家風に染まる」の意味があるそうです。

私は、色打掛の下に、白地の着物を着ました。頭の絹布は、かんざしを2本隠すために巻いたので「角隠し」と呼ばれていました。

近所の子どもたちがのぞいていますが、まさにその通りで、障子の隙間やわざと穴を開けたりしてのぞいていました。私も子ども頃お菓子がもらえるのがうれしかったですね。



### ふるさと笠縫かるた販売中!

お問い合わせはまちづくりセンターへ

## ◆笠縫紀行◆ 第十回 老杉神社(下笠町)の頭屋行事

老杉神社には、8つの村に区分された宮座があり、5月4日に前年の村から引継ぎを受けて次年度の5月3日まで1年間務めます。当番村にあたる最長老(本老長)宅で大半の行事が進められるため「頭屋行事」と呼ばれています。今年、王の村が当番で、本老長・脇老長・のぞきの他に、次年齢3人の老長を含めて39戸の村人で構成されています。

すでに、12月から第二鳥居に掲げる蛇づくりなどのわら仕事が始まり、2月10日から神饌と人形作り等が行われ15日のエトエト祭を迎えます。この祭りは、6時に、神饌と蛇を担ぎながら第一鳥居を出発。同時刻に点火された第一鳥居の前の左義長を横に見ながら境内に入ります。

神事が終われば、他の7つの村も参加し直会が行われます。五穀豊穡・厄除け・家内安全を祈願するこのエトエト祭は、例祭などではなくオコナイと呼ばれる祖霊祭・仏教神事・豊穡予祝祭が入り混じった祈りの形態のお祭りです。この後、3月中旬頃に地盤築き、同月下旬のお馬の神定め、そして5月3日の大祭を迎えます。いずれの村も少子超高齢化の波を受け、8つの村が互いに協力できるシステムづくりが喫緊の課題になっています。



蛇腹づくり(8年前)



宮入り(8年前)

(写真提供・長谷川 彰氏)

## まちづくりセンターの自主教室紹介

東洋の養生体操を訪問しました。

### Q. 現在は何名ですか？

12名（50～70歳代）+指導員2名で活動しています。

### Q. どのような体操でしょう？

免疫力を高め健康で日々を楽しく送ることを願っています。具体的には、おへその下にある丹田（たんでん）を意識し、深く呼吸を行いながら自律神経を整えます。また、筋肉や関節を動かし体の歪みや不調を改善します。

日本式気功養生術、生命（いのち）の貯蓄体操です。

### Q. 参加したい方は？

年齢・性別関係なくできる体操です。見学も大歓迎です。是非まちづくりセンターまでお問い合わせください。

### 参加者の声

- 睡眠が良く取れるようになりました。
- 体調がよくなりました。
- 健康で長生きを願っています。



## 笠縫まちづくりセンター

## 令和5年度 自主教室一覽表

活動内容	サークル名	活動日	曜日
体操	東洋の養生体操	第1・2・3・4	月
太極拳	十字法太極拳 笠縫サークル	第1・2・3・4	月
環境学習	エコクラブ	第3	月
健康体操	笠縫健康体操 スイトピーの会	第1・2・3・5	火
水彩画	かりんの会	第1・3	火
手話	笠縫手話サークル	第2・4	火
大正琴	大正琴 青譜会	第1・3	水
社交ダンス	笠縫ダンス同好会	第1・2・3・4	水
パン作り	こねこねくらぶ	第4	火
子育てサークル	子育てサークル のびのびサークル	第1・3・4	木
ギター	ギター愛好会	第2・4	木
写真	夢写クラブ	第1・3	金
洋画	サンキスト・サークル	第2・4	金
よし笛	よし笛ハーモニーズ	第2(水)・第4(火)	

活動時間等、詳細はまちづくりセンターへお問合せください。

TEL : 562-0071

## センター講座 親子で簡単パン作りを開催

主催/場所  
笠縫まちづくりセンター

令和4年12月10日(土)

中瀬仁子さんを講師に迎え、9組21名の親子がドイツの伝統菓子シュトーレンや雪だるまパン、ちぎりパンを作りました。丸めたり、包んだり、親子でわいわい楽しく作業しました。発酵器で生地が膨らむ様子に子どもたちは興味津々、焼き上がる頃には調理室中がパンの良い香りに包まれ、オープンから取り出す時は「わぁ〜！」と歓声が上がりました。その後、雪だるまパンにチョコペンなどでデコレーションしました。楽しいひと時に大人も子どもも大満足の笑顔でした。



### 参加者の声

- 雪だるまの飾り付けが楽しかった。
- 小さな子どもでもできる工程があったのが良かった。

地域トピック

上笠天満宮の左義長祭り

1月15日(日)に上笠天満宮で左義長祭りが行われました。天満宮入口広場に竹で組まれたやぐらの周りには、皆さんが持って来られた松飾りやお札がうす高く積み上げられていました。約100人の消防団員や観衆が見守る中、午前9時に点火されると御神火が天高く燃え上がり、竹の爆ぜる音が御神域に鳴り響く中、沢山の人が御神火にあたり、今年一年の無事を祈っておられました。



第7講座

1月12日(木)

笠縫やすらぎ学級を開催



ニュースポーツで仲間づくり

主催/場所: 笠縫まちづくりセンター

地域にお住まいの中村茂和さんと「くさつ健・交クラブ」の皆さんを講師に迎え、ニュースポーツの『ディスコン』と『ポッチャ』を楽しみました。『ディスコン』は円盤(ディスク)を、『ポッチャ』はボールをどれだけ正確に目標に近づけられるかを競う競技です。

学級生のほとんどが初めての体験でしたが、和気あいあいと、楽しく仲間づくりができました。あっという間に時間が過ぎ、「もっと、色々なニュースポーツに挑戦したい」との声が多く寄せられました。



ディスコン



ポッチャ

笠縫学区まちづくり協議会

第3四半期会計監査を実施

1月31日(火)

令和4年度第3四半期の会計監査が実施され、小森会計・事務局会計担当者出席のもと、監事2名による監査の結果、適正に処理されていることが確認されました。

のびのびサークル お友達募集!

0・1・2歳児(未就園児)

0歳から遊べるおもちゃがあり、リトミックや絵本読み聞かせ、水遊びや公園遊び、夏祭りやハロウィン、クリスマスなどのイベントや、その他にも季節の工作など、親子で楽しめる活動を予定しています。

なお、3月16日、23日はおもちゃ遊びで、とっても楽しめる企画です。お試し体験がてら見学いかがでしょうか。参加待っています!

- 活動場所: 笠縫まちづくりセンター 1F和室
- 活動日時: 第1・3・4木曜日 10:00~11:30
- 会費: 親子で月200円 兄弟1人につき100円 (お子様は生後6か月から頂いております)

ぜひ気軽に 見学にお越しください!



お問合せ先/笠縫まちづくりセンター TEL/562-0071

※新型コロナウイルスの影響で活動予定など変更になる場合がございますので、事前にお問合せください。

移動図書館「わかくさ号」の巡回予定

令和5年度前期の、移動図書館「わかくさ号」の笠縫まちづくりセンターへの巡回日程は右記のとおりです。みなさんのご利用をお待ちしています。

Information

巡回日程	4月21日	7月21日
	5月19日	8月18日
	6月16日	9月15日

毎月第3金曜日 15時~15時30分

編集後記

職場の窓から梅の花が咲いているのが見えています。桜のような派手さは無いものの、枝のそこそこに小さな花がいくつも咲いているのを見ると、春が来たんだと実感します。その昔、花見と言えば梅が定番でした。梅の花を見ながら、先人たちに思いを馳せてみたいと思います。(H・M)